

毎年好評の歴史ウォーキング生國魂神社から大正橋までを道頓堀川沿いに散策

【開催日時】  
 ■日程 平成26年6月3日(土)  
 ■時間 10時30分~14時30分

今年で15回目となる上町台地歴史ウォーキングは参加者約500名。来年、道頓堀川開削400年を迎えるにあたり、道頓堀川流域を中心に歴史の軌跡を学びながらウォーキングを行ないました。

エリーニ  
 ニュースレター vol.8

8号(平成26年)2014.12月 発行

United Nations Educational, Scientific and Cultural Organization エリーニ ユネスコ協会

大阪府備後町3-6-2KFセンタービル Tel.06-6264-4455

第15回なにわ・上町台地 歴史ウォーキング 「道頓堀川開削400年の全長を歩く」 平成26年6月3日開催



大阪の代表的な観光スポットの道頓堀川(延長約2.7キロメートル)は、江戸時代の慶長17年(1612)に開削が始められ、元和元年(1615)に完成しました。来年でちょうど400年になります。開削当時の周辺は、歌舞伎の中座などの芝居小屋が集積し、劇場街として栄えていました。現在、皆さんはショッピング・グルメ・観劇・クルーズと思えばいい戎橋、千日前や道頓堀を楽しんでいるでしょう。今回の歴史ウォーキングは、その源流の高津宮の梅川から木津川と合流する大正橋の下流までを生國魂神社をスタート地点として、道頓堀川の全長を探訪しました。

エリーニ・ユネスコ協会の最近の活動概要

- 1994年12月…創立
- 1995年 2月…日本ユネスコ協会連盟から承認
- ◎上町台地を学ぶ歴史シンポジウム
- ◎石垣・宮古島自然保護活動
- ◎環境スクール(自然保護観察)
- ◎無形世界遺産文楽鑑賞会
- ◎「上町台地」歴史ウォーキング
- ◎書き損じはがき回収キャンペーン
- ◎ユネスコスクールセミナー
- ◎ペットボトルキャップ回収取り組み

- エリーニ・ユネスコ協会とは  
 「エリーニ」とは、ギリシャ語で「平和」を意味し、本会はユネスコ憲章の精神に則り教育、科学、文化を通じて国際的相互理解と国際親善を深め、地域社会の発展に寄与することで、広く平和と福祉に貢献することを目的として設立されました。
- 年会費  
 ■個人会員 … 6,000円  
 ■青年会員 … 3,000円  
 ■家族会員 … 3,000円(個人会員のご家族のみ)  
 ■維持会員(法人会員) … 12,000円(一口)  
 ※例会や各種イベントは、「会員による自由意志参加」を原則としており、拘束はありません。

まずは知るから (申込の流れ)

STEP1 興味を持ったら 事務局までお電話を

STEP2 例会や行事に1日会員として 参加をしてみる

STEP3 入会を申し込む (事務局宛に申込書を送付)

2014年度「ESDパスポート」の教育研修会を実施

2014年度ESDパスポートのための教育研修会(主催:日本ユネスコ協会連盟・エリーニ・ユ協 関西国際文化交流団体協議会 後援:大阪府教育委員会)を8月4日、大阪国際交流センターで実施しました。米田伸次エリーニ・ユ協理事の「基調講演」、山口洋典 立命館大学准教授の講演、8つの高校ユネスコスクール(府立北摂)ばさ高校、コリア国際学園、府立西成高校の実践発表のほか、関西のいくつかのNPOからも活動紹介とボランティア活動の案内、参加者全員のワークショップがありました。エリーニ・ユ協会員にも8名参加、協力していた日本ユネスコ協会連盟の特徴は、100のNPO/NGOのネットワーク、中間支援組織のNPO関西国際文化交流団体協議会が主催の中心となつたイベントであったこと、大阪府内の全高校と近畿の全協に案内が送付され、広い範囲からの参加者があつたことです。このプロジェクトに参加する高校US100校の生徒約1200名のボランティア活動の体験は、2015年2月7日・8日に大阪に於いて行なわれるワンワールドフェスティバル(2万人の参加予定)での発表イベントで発表される予定です。

エリーニ・ユネスコ協会主催 第6回ESD・ユネスコスクール 実践発表 研究会実施 講演に 岩本 渉 氏

エリーニ・ユ協主催 後援 日本ユネスコ協会連盟 大阪府・大阪府教育委員会 第6回ESD・ユネスコスクール実践発表 研究会実施概要

【日時】2014年 11月29日(土)  
 【会場】大阪市立南小中学校

第4回、5回は主として大阪市の小・中学校の教員を対象に実施してきましたが、今回は、府内の全小・中学校教員に呼びかけることになりました。さらに近畿の小・中学校のUS・ユネスコスクールにも案内しました。また、「基調講演」を文科相国際統括官付国際交渉分折官 現千葉大学学芸学センタープロバイザーの岩本 渉氏にお願いいたしました。また、USの実践の現実を理解していただくために、近畿の全ユネスコ協会にも案内させていただきました。開催にあたり多くのご協力をいただきましたことをごの場をお借りして、御礼申し上げます。

今年も12月に「南北コア」と日本の「ともだち展」を開催

北東アジア(日本、中国、韓国、北朝鮮)の子どものちを、絵画とメッセージでつないでいこうという目的で実施されるユネスコ国際交流の試み「南北コア」と日本のともだち展(後援:日本ユネスコ協会連盟、大阪府教育委員会)を今年も12月13日(土)・14日(日)、大阪国際交流センターで開きます。このともだち展の実行委員会15団体にはエリーニ・ユ協も参加、推進の中心を担っています。

大阪では小学校USの3校(清明丘小、関目東小、御幸森小)と南小中学校などいくつかの大阪市の小学校から絵画やメッセージの参加が予定されています。このともだち展では、日本や在日の子どものたちのワークショップ、「ともだち展の歴史と意義を考えた」シンポジウムなども予定されています。

エコプロジェクト「ペットボトルキャップ回収取り組み」

「世界の子ども」と「地球の未来」を創る

- ペットボトルキャップはゴミとして焼却処分されると、キャップ400個で、3150gのCO2が発生します。
- ペットボトルキャップ400個で10円になります。(ポリオワクチンは一人分20円)
- ペットボトルキャップ800個で一人の子どもの命が救えます

※ ペットボトルキャップ回収に関するお問い合わせ (エリーニ・ユネスコ本部事務局 Tel: 06-6264-4455)

エリーニ・ユネスコ★エコプロジェクト ペットボトルキャップ回収実績 (平成26年11月26日現在)

1,232,443 個

この数は、ワクチン: 1540人分、削減CO2: 9705kgになり、たくさんの子供の命や地球環境保護に大きな貢献となっています。 ※エコキャップ800個でワクチン1人分です。



— 第13回 なにわ歴史シンポジウム 開催概要 —

□第1部: 基調講演 □  
 『CGによる明治・大正期の道頓堀街並み復元』をめぐって  
 講師: 藪田 貫 氏 (関西大学教授・大阪都市遺産研究センター長)  
 『明治・大正期道頓堀の劇場建築の復元』  
 講師: 橋寺 知子 氏 (関西大学準教授・大阪都市遺産研究センター研究員)  
 『歌舞伎の演出と大阪の舞台美術』  
 講師: 児玉 竜一 氏 (早稲田大学教授・坪内博士記念演劇博物館副館長)

□第2部: パネルディスカッション  
 『江戸から明治・大正期の道頓堀と芝居』  
 (パネラー: 藪田氏・橋寺氏・児玉氏)

第13回なにわ歴史シンポジウム  
 上町台地未来遺産フェスタ  
 『テーマ』道頓堀開削400年  
 平成25年2月15日(大正開削100周年記念)

「C.G.による明治・大正期の道頓堀街並み復元」をめぐって  
 藪田 貫 氏

明治の30年代道頓堀の新春芝居は中座・浪花座ともに正月2日に開場した。元日は俳優やお客さんたちの年賀と大阪の元日は慶正月が多い。2日初日は一杯にし、ゲンのいところを見せようというところ。そのため、2日の初日は必ず大入りであった。中座の平場が椅子席になったのは、大正9年2月のことであった。大阪の芝居好きはだれでも持つており、劇場の華やいだ雰囲気にもしたりた思いも合わせ持つていた。昭和の初めころは現在の道頓堀も道幅や塀筋から御堂筋までの距離は変わっていないが、雰囲気はまるで違っていた。

南側には五座、といつも弁天堂と朝日座は映画館になっていたので角座から西へ中座、浪花座と三座が軒を並べており、向かいの浜側には芝居茶屋が並んでいて、各小屋から向こう側へ数十本縄が張られていて出演俳優の数紋などを染めた小旗が靡いていた。

「明治・大正期道頓堀の劇場建築の復元」  
 橋寺 知子 氏

江戸後期に生まれた中村儀右衛門は劇場の多くの資料を残していた。彼は劇場の建築だけでなく小学校や病院の建築も行っていた。道頓堀では明治27年・28年ころにかけて弁天堂を設計し新築。浪花座の大修理と工事を実施。角座の大修理と工事を実施した。大正期には堀江遊郭演舞場を新築につき設計と監督をする。そのほかにも多くの劇場を設計建築した。

「歌舞伎の演出と大阪の舞台美術」  
 児玉 竜一 氏

歌舞伎の舞台美術・舞台装置・道具は東西で大きく違っていた。江戸時代は本舞台三間の間だけ飾るのは江戸で、背景一面を飾るのが上方であった。大道具帳には墨一色のものや色彩のものがあり、明治末期の資料が今も残っている。東京の歌舞伎座や京都の南座にも多くに資料が残っている。



他のまちでは時代とともに盛り場が変わっていたのだが、この道頓堀は長い歴史の中で全然変わらなず盛り場であったというのは大きな特色といえる。

道頓堀は汚いまちと言われていた。それは道頓堀に寺が無くなってしまったことと関係している。聖と濁があるが、聖が無くなるとまちが荒れていくのが現在の道頓堀ではないかと思う。

今回関西大学で道頓堀のC.G.を作ったが、建物をしっかり復元できたのは画期的なことだと思われる。この町があまりにも美しくレベルの高い感性を持ったまちであったので、多くの人をこのまちに引き付けたのだらう。

「江戸から明治・大正期の道頓堀と芝居」  
 藪田 貫 氏  
 橋寺 知子 氏  
 児玉 竜一 氏

第一部 基調講演 内容

第二部 パネルディスカッション



報恩院 北向不動尊

報恩院

報恩院(ほうおんいん)は大阪府中央区にある真言宗醍醐派の仏教寺院。山号は高津山。良通上人が大坂の上町台地の佳き地を選び、現世利益の不動明王の世相にあつた北向不動明王を造立したことが、始まりと伝えられている。

② 報恩院 (北向不動尊)



生國魂神社 拝殿



鳥居と社号標

① 生國魂神社  
 生國魂神社は、大阪府大阪市天王寺区にある神社。式内社で、旧社格は官幣大社。難波大社ともいう。地元では生玉(いくたま)さんの通称で親しまれている。

③ 道頓堀川源流の梅川 (高津公園)



高津宮 本殿



高津宮 本殿

⑤ 東堀川・道頓堀川合流地点 (上大和橋下 上大和橋)

東堀川川の最下流にある橋。上大和橋から直角に西へ曲がって道頓堀川になっている。元和元(1615年)に道頓堀川が開削後、この地は物産の集散地として荷車などが集まる所となり、東堀川西岸道路の延長上に大和橋が架けられたと伝わる。宝暦年間にこの大和橋を廃して、道頓堀川北岸道路の延長上に上大和橋が架けられた。



上大和橋



法案寺 山門

⑦ 日本橋 (紀州街道 公儀橋)

日本橋(にっぽんばし)は、道頓堀川に架かる橋。元和5年(1619年)に江戸幕府によって架けられた。長さ約4メートル、幅約7メートルの木造橋で、江戸の日本橋と同じく公儀橋であった(道頓堀川では唯一)。明治10年(1877年)に鉄橋になり、明治34年(1901年)と明治45年(1912年)に架け替えられた。

④ 高津宮

難波高津宮に遷都した仁徳天皇を主祭神とし、祖父の仲哀天皇、祖母の神功皇后、父の応神天皇を左座に、後の葦原皇后と長子の履中天皇を右座に祀る。貞観8年(866年)、勅命により難波高津宮の遺跡が探索され、その地に社殿を築いて仁徳天皇を祀ったのに始まる。明治5年に府社に列格した。

⑥ 法案寺南坊



法案寺 南坊

⑧ 安井道頓・道下紀功碑

慶長17年(1612年)に南端が堀止になつた東堀川と西堀川を結んで木津川へ注ぐ堀川の開削が開始され、摂津国住吉郡平野郷の安井道頓(成安道頓)が新川奉行に任命された。しかし、大坂の陣で道頓が戦死したため、従弟の安井道下(とうほく)や安藤藤次(平野藤次)らが引き継ぎ、元和元年(1615年)に完成した。当初は新堀・南堀川・新川などと呼ばれていたが、大坂城主の松平忠明が道頓の死を追悼し、また、相当な私財が投じられたことや功績を鑑み、道頓堀と命名した。



道頓堀と

⑨ とんぼりリバーウォーク

道頓堀川の日本橋(堺筋)・浮庭橋・旧桜川分岐点・湊町リバープレイス間の両岸に設けられた遊歩道で、行政区としては中央区・西区・浪速区にまたがる。



道頓堀川

⑩ 大正橋・安政大地震両川口津浪記

大正橋の東詰めの広場には「大地震両川口津浪記」という石碑が設置されている。これは嘉永7年・安政元年(1854年)の安政南海地震の後に発生し大阪を襲った津波の被害と教訓を記したもので、安政2年7月に建立された。



安政大地震両川口津浪記